

誘拐

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

銭村 (ぜにむら)

美佐 (みさ)

下井 (しもい)

綿貫 (わたぬき)

担任

綿貫宅 (マンション) リビング。銭村、ソファに座っている。

銭村 実はですね。

美佐 ……

銭村 刈部という男がうちで借金をしてたんですけど、その刈部が逃げましてね。

美佐 ……

銭村 ……

美佐 連帯保証人なんですよ。おたくのご主人。

美佐 連帯…？

銭村 ご存じない？

美佐 いえ。

下井 (銭村に) どうですか？

銭村 嘘はついてない。で、急な話で申し訳ない

美佐 なんですが、今すぐ返済していただきたくて

美佐 お宅に。

美佐 そんなこと…。その人は幾ら借金を？

下井 五百万や。

美佐 そんなに？

銭村 今から誰か来る予定だったんですか？ 高

美佐 そうなお菓子が。

銭村、菓子を摘む。

美佐 息子の担任の先生が家庭訪問に。

銭村 時間が無い。旦那にすぐ戻るように電話し

下井 てもらえませんか。

下井 俺らが来てること旦那には言っんやないぞ。

美佐 もし言うて旦那が帰って来んかったりしたら、その時は代わりに奥さんに払ってもら

銭村 わんならん。

銭村 綿貫さん、お手洗い借りたいんですけど。

美佐 指に血が(見せる)…。

銭村 そっちの奥です。

美佐 ……

銭村 下井、説明しておけ。

銭村、トイレへ。

下井 綿貫…美佐さんやったっけ？

美佐 はい。

下井 旦那は今日は？

美佐 タベから魚釣りに…。仮に主人が逃げたと

美佐 しても、家族が払う義務なんてないはずで

美佐 す。

下井 せやから払った方がましや思わせんのが俺

美佐 らの仕事や。

下井 そんな大金払えるわけないでしょ！

美佐 なら早よ完済できる仕事紹介するだけや。

下井 …私、マグロです。

美佐 …マグロが好きいう客もおるわ。

下井 …マグロならまだまし。

美佐 マグロやろうがテトラポットやろうが構わ

下井 んねん！

美佐 テトラポットなんて魚知りません。

銭村、戻って来る。

下井 テトラポットいうんは海にあるコンクリの

銭村 でっかいマキビシみたいな奴や！

下井 何の説明だ。

美佐 いやちゃんと…。

銭村 ご主人の職業を教えてください。

美佐 普通の会社員です。

銭村、嘘を感知。銭村は嘘を感知すると身体の一部が反応する。

銭村 奥さん、嘘をつかないで下さい。

美佐 嘘なんてついてません！

銭村、嘘を感知。

銭村 私には、特別な力があるんですよ。嘘を言

われると確実に感知してしまっんです。試してみましようか。一から十までの好きな数字を頭の中で選んで。

美佐 十も含まれるんですか？

下井 せやから十までや言うてるやろ。

美佐 四…。

銭村 頭の中で！…今から一つずつ聞いていくので全て「いいえ」で答えて下さい。選びましたか？

美佐 はい。

銭村、嘘を感知。

銭村 選んでないじゃないか。

美佐 ホントに嘘が見抜けるなんて…。

銭村 何となく思惑と違うけどまあいい。ご主人の職業を教えてください。

美佐 い、医者です。大学病院の。

銭村 そう。正直に。お医者さんですか。

下井 やったら何とかなりそうやな。

美佐 何で他人の借金をうちが。

銭村 ご主人の借金です。ご主人に電話して下さい。

美佐 主人は携帯は持ってないんです。

下井 は？

銭村 いや、本当みたいだ。

下井 この人の前で嘘つかんようせいぜいぜい気い付けや。嘘ついて早死にした奴何人も見てるからな。

銭村、嘘を感知。下井をぶつ。

銭村 綿貫さん。ご主人の写真ありますか？ 連

帯保証人って名前と住所しかわからないんで。

美佐 写真は一枚も…。

銭村、嘘を感知。美佐の口を掴む。

銭村 嘘をつくなど言っただけです。

下井 早よせえ。今日一日逃げ切られたら俺ら債権放棄せんと…。

銭村 余計なことを言うな！

電話が鳴る。

銭村 ご主人かも。…出て下さい。

美佐、受話器を取る。

美佐 はい、もしもし。

美佐の表情が強ばる。

美佐 …あの、え？ 何なんですか、悪戯ですか？

銭村 ？

美佐 どういうことですか？ ちょっと。

美佐、受話器を置く。

銭村 どうしました？

美佐 主人を誘拐したって…。

下井 誘拐？

美佐 あなた達の知り合いじゃないんですか？

美佐、綿貫のPHSに掛ける。繋がらない。

美佐 出ない…。

下井 銭村さん、旦那、携帯持ってるやないですか。

美佐 ビ、ピッチは携帯じゃないです。

銭村 下手な小細工しやがって。

美佐 何で繋がらないの？

下井 嘘ついてんちゃうんか。

銭村 嘘だったらわかる。おまえ何年私と一緒にいるんだ。

美佐 電話の向こうであの人の呻き声！

下井 そういえば銭村さん、さっき外で…。

下井、玄関に行き、血の付いた靴下を持って戻って来る。

下井 玄関のドアノブにこれが。
美佐 ヒヤッ。

下井 これご主人のものですか！

美佐 嫌…。

下井 奥さん！

美佐 いや…。いやあああ！

銭村 落ち着け！

美佐、思いつき取り乱す。銭村が掴もうとしても振り払う。

美佐 嫌あ！

銭村 落ち着け！

銭村、美佐の両肩を持って揺すって落ち着かせる。

美佐 ……主人が今朝履いて行った靴下です…。テレビでやってたんです！ 誘拐して腎臓片方抜き取って、代わりに食べ物を埋め込んで帰す集団がいるって！

銭村 だったら電話なんてよこさない。おそろく身代金目的でしょう。払うものさえ払えばご主人は戻って来る。多分次の電話で指示があるはず。

下井 銭村さん、そろそろ戻らんと。

銭村 下井、私が残るから行って来い。

下井 はい。

下井、銭村に鍵を渡されて外へ。

美佐 警察に…。

銭村 警察はあてにしない方がいい。

電話をかけようとする美佐の腕を掴む銭村。

美佐 誘拐ですよ！

銭村 あいつらは話を複雑にするのが得意なんです！

美佐 主人が無事戻って来たら来たで、今度はあなたが抜き取るんですよ！

銭村 そんなことしない！

美佐 けど、五百万なんて。

銭村 今はご主人を助けることを考えるのが先でしょう！

綿貫、釣りの格好で戻って来る。足は裸足。

銭村 お客さんですか？

美佐 あ…、えと、あな、先生！

綿貫 え？

美佐 うちの主人を誘拐したって電話がさっきあったんです！

綿貫 え？ 美…。

美佐 (遮って) 実はうちの主人、私に内緒で連帯保証人になって、借りた刈部さんって人

が逃げて、主人が払わなければいけなくなつて！

綿貫 え？

美佐 こちらがその債権者の。

銭村 何でそんな込み入ったことまで詳しく説明するんですか。…アコギ商事の銭村と言います。

美佐 銭村さんはどんな嘘も見抜くことができます。根はいい方だと私は思います。

銭村、嘘を感知。

美佐 こんな風にどんな嘘をつかれても体が反応して確実に見抜けるんです。

銭村 変な嘘で試すんじゃないねえ！

感知が度重なりと体への負担が大きい銭村。

綿貫 えと…。

美佐 もし主人が戻って来たら、今日中に五百万払えって言うんです。

綿貫 え？

銭村 何でそこまで。

美佐 (銭村に) えと、えと、今日は息子の担任の先生が家庭訪問でうちに来ることになってまして。

銭村 ああ、先生ですか。

綿貫 …えと、こちらの奥さんの息子さんのことをいつも責任をもって面倒を見させていただいている者です。

美佐と綿貫、嘘を言わないで誤魔化す方法を探るため言葉がぎこちない。

美佐 職場では先生って呼ばれてるんですよ。
綿貫 先生って呼ばれてます。

銭村 何でそんな当たり前のことを…。あの、最近の家庭訪問はそんな風に仮装して回るんですか？

綿貫 そんなことどうでもいい！ それより誘拐って？

美佐 さっき犯人から電話が…。

綿貫 あったんですか？ ご主人は本当に誘拐されたんですか？

答えられず、固まる美佐。綿貫も聞いてはいけない質問だと気づく。

綿貫 あ、すみません。はっきり答えたくない気持ちよくわかります。奥さんの心情も考えず、今の質問はちょっと迂闊でした。

銭村 今度かかって来たら、私に代わってくれませんか。犯人が本当のことを言ってるかどうか分かりますから向こうの情報を奥さんよりも多く聞き出せる。

美佐 そんなわけで先生、今込み入ってますんで。綿貫 みたいですね、では私はこれで。
銭村 いえ先生もここにいて下さい。
綿貫 え？ でも…。

美佐 えと、小学校の先生は家庭訪問ではクラスみんなの家を回らないといけないんです。

綿貫 そうなんです。小学校の教師はクラス全員の家を回らないといけないんですよ。

銭村 こっちは命に関わることだ。事情知った人間が外に出て、話が漏れるとご主人が危険だ。

問題がなくなった美佐とは温度差があるシリアスな銭村。

美佐 だったらあなたのお仲間も。

銭村 下井ですか？ あいつは車をパーキングに入れに行っただけなんで、すぐ戻って来ます。

美佐 戻って来るんですか？

銭村 ええ。駐禁怖いんで。

美佐 先生、びちよびちよじゃないですか！

綿貫 え？

美佐、奥へ走り、教師っぽい服を持って戻って来る。

美佐 主人の服があるから、服を着替えて下さい。

風邪引くから、急いで早く。

綿貫 え？ あ、はい。

美佐 何でびちよびちよなんですか。

綿貫 私は今、海に落ちてびちよびちよになった人なんです。

銭村 そこまで凝った設定の仮装を？

美佐 早く！

銭村 先生。

綿貫 あ、はい。

銭村 先生のお名前は？

綿貫 あります。

銭村 え？

綿貫 あ、ありまっす。それより犯人の手がかりは？

銭村 いえ、一度かかって来ただけですから。

美佐 これ(クーラーボックス) 邪魔なんで向こうに置きますね。

綿貫 はい。

美佐、クーラーボックスを持って奥へ置きに行く。

美佐 良かった。服のサイズピッタリで。

綿貫 ああ、ホントに。

下井、戻って来る。

下井 入れてきました。

銭村 ぶつけなかったらうな。
下井 はい。

銭村、嘘を感知。下井を突き飛ばす。

銭村 ぶつけてんじゃねえか！
下井 ちよっと擦っただけです！

銭村、嘘を感知。蹴り転がす。

下井 すいません！ お金入れる機械にフロント
ガラスぶつけて！

銭村 お金入れる機械にフロントガラスって、え
え？ あんなもんぶつけようがないだろ！
ふざけんな。そこそ嘘であれよ！ あ
ほかぼけえ！

綿貫 ホントにわかるんだ。
下井 あいつ誰ですか？

銭村 息子の担任らしい。何でも今日家庭訪問の
予定だったみたいで。

下井 はあ。
銭村 奥さん、今日はご主人はどちらに出かけるっ
て言ってた？

下井 確か、夕べからさか…。
美佐 あなたあああ！

綿貫 …奥さん。
大丈夫、ご主人はきっと無事ですから！

無事ですから！

美佐の手を取る綿貫。

美佐 主人は、ここ数年鯛にハマってて、それで

夕べ、製菓会社の営業の人と行って来るっ
て出かけて。

銭村 タイか…。

下井 鯛な。因みに、何処に？

銭村 下らない冗談言っつていい状況じゃないこと
くらいわからないのか？ 黙ってろ。

下井 ？

銭村 何か事件に関係あるのかも。いつも行く時、
何か変わった様子は？

美佐 いえ。いつも鯛に食糧を提供してくるだけ
で。

銭村 ボランティアか？
美佐 みたいなもんです。不器用な人だから。

銭村 奥さん置いて一人でか。
美佐 釣れない人なんです。

銭村 せめてご主人が今何処にいるかがわかれば
…。奥さん、検討がつきませんか？

美佐 いえ、つきま…。

嘘がつかないことを思い出す美佐。

美佐 ……す。

銭村 え？

美佐 主人は、複雑な状況にありながらも、きつ
と心は私のすぐそばにいてくれて、私を励
ましてくれてます。

銭村 ……そうですね…。奥さん。

美佐 はい？

銭村 犯人はこの家に盗聴器を仕掛けてるかも知
れません。我々で調べてもいいですか？

美佐 はい。

銭村 下井、そっち。

銭村と下井、その場を離れる。

綿貫 何これ？

美佐 連帯保証人ってどういうこと？

綿貫 大丈夫なはずだったんだ。

美佐 それに何この靴下？ 何で血が？ で、何
でびちょびちょなの？

綿貫 朝、出かける時に慌てて靴掃き忘れて外出
てしまって、間違っってプランターのサボテ
ン踏んでしまった。

美佐 は？

綿貫 で、血がついたから脱いでったんだ。慌て
てたからドアノブの所に。びちょびちょな
のは海に落ちたから。それより俺が誘拐さ
れてるって何？

美佐 誘拐犯から電話があつて。でも、間違い電

話だったみたい。

綿貫 じゃあ誰か他の人が誘拐されてるんじゃないの？

銭村 綿貫さん。

綿貫 は(い)。

美佐 はい！

銭村 すみません。もう一度ご主人の『PHS』に電話かけてもらえますか？

美佐 え？ えっと…。

綿貫、美佐にさり気なくOKサイン。

美佐 (下井に) わかりました。

応答中。

美佐 (ちよつとホツとして) 駄目です。

銭村 気を落とさないで。

美佐 (言われて思い出したように) うう…。

美佐、綿貫の胸に顔を埋める。

綿貫 ご主人みたいないい人に何かあるわけありません。

下井 先生、ご存知なんですか？ ご主人を。

綿貫 え？ ええ。でも直接話したことはないです。

すけど。

銭村

こつちも刈部から聞いた話だけで。何でもご主人、奥さんの婚約指輪を勝手に持ち出してきて質に入れたことがあるとか。

美佐、銭村に悟られないように綿貫に身を預けたまま腹を殴る。

銭村

(美佐に背を向け) お金にちよつとだらしないみたいだけど、ご主人が無事帰って来たら水に流してあげればいいじゃないですか (美佐の方を向く) …。

美佐、殴るのを辞めて元の状態に。

美佐

そうですね。

電話が鳴る。美佐、慌てて取ろうとして電話を切ってしまう。わざと。

美佐

切ってしまいました！ あああ。

銭村

何やってるんだ！

美佐

どうでしょう。

銭村

落ち着けて言ってるだろ。

下井

銭村さんこそ取り乱しすぎです。

銭村

取り乱してなんかない！

銭村、嘘を感知。

下井

銭村さん！

美佐

自分の嘘にも反応するんですか？

綿貫

大丈夫ですか？

銭村

ああ。

銭村、自分の嘘にも感知。

綿貫

大丈夫じゃないんですね。

銭村

不慣れた体だけど、信用を得たい時には役に立つ。

綿貫

どうしてそんな体には？

銭村

…子供の頃に誘拐されたことがあるんだ。

美佐

え？

銭村

担任の教師が私を誘拐したんだ。いい先生だと信用しきってた。その時からだ。嘘が

わかるようになったのは。その時の経験が役に立つはずだ。あんたら教師みたいに平

気で嘘をついたりしない。

私はそんな、教師じゃない！

綿貫

…。

銭村

先生は小学校にはどのくらい…。

下井

丸六年です(即答)。

綿貫

立派やのう。

下井

その前は二年くらい歌を歌ったり、絵を描いたりしてました。

綿貫

へえ。

下井

ケツの青いガキでしたから。

綿貫

へえ。

綿貫

ケツの青いガキでしたから。

美佐 あの借金取りさん。

銭村 銭村です。

美佐 こんな状況です。身代金を払うことになれば尚更借金を返すなんてできません。どうかお引き取りを。

銭村 そんなこと言ってる場合じゃないだろ。

下井 あんたらさ、何かさつきから怪しいねんな。な、何がですか？

担任じゃないことがバレたのかとビビる美佐と綿貫。

下井 ただの息子の母親と担任の関係しては何か仲良すぎやねんな。肉体関係でもあるんちゃうん？

綿貫 ありませんよ。

銭村、嘘を感知。

下井 うお。もしかして、息子の父親もあんたやったりして？

綿貫 違います！

銭村、嘘を感知。

下井 ええ？ 無茶苦茶やな。

銭村 下井、余計なことに首突っ込むな。

下井 もしかして、先生も所帯持ちか？

綿貫 …はい。

下井 旦那に同情するわ。女房に不貞は働かれるわ、誘拐はされるわ。奥さん、旦那の留守に息子の担任と浮気なんかしてんのかいな。

美佐 はい…。

銭村 今、そんなこと言ってる場合じゃないだろ。そうですよ。今はそんなこと、え、ちよつと待ってえ。

美佐 …。

綿貫 誰とって？

下井 せやからあんたやろ。

綿貫 ちよつと待って。

担任、登場。

担任 すいません、中で声がしたもんで。

銭村 誰ですか？

担任 え？ 今日家庭…。

綿貫、担任に殴りかかる。

銭村 何やってるんだ！

綿貫 教師のくせに何てことしてんだ！

銭村には綿貫が自己批判して言っているように聞こえる。

銭村 わかってるならやめろ！ 下井、止める。

彼は何者や？

綿貫 私を一瞬にして不幸に陥れた男です。

銭村 は？

綿貫 俺の家内を寝取った！

下井 あんたも同罪やろ！ ここのご主人が朝から魚…。

綿・美 あああああ！

綿貫、誤魔化しついでに担任を殴る。

担任 暴力はやめて下さい！ 私、心臓が弱いんです！

銭村、嘘を感知。

綿貫 嘘つけ！

綿貫、担任をポッコポコ。

銭村 やめんろ！ 先生、邪魔するんだったら仕事に戻ってくれ。う。

銭村、感知しすぎて身体が辛い。

下井 銭村さん！

大騒ぎの中、電話が鳴る。

銭村 鎮まれ！

* ……

銭村 私が奥さんになり代わって出る。

銭村が取る。

銭村 はい。綿貫です。(嘘感知) ……いえ。違います。中華料理は扱ってないんです。はい。

銭村、電話を切る。

銭村 紛らわしいんじゃボケエ！

美佐 よくあるんです。番号が近いみたいで。

銭村 二時間前に電話した時はもう店の主人自ら出前出たって言ったのに、まだ持って来ないって。知るか。

美・綿 ああ！

銭村 どうした？

美・綿 いえ。

下井、携帯でメールを見る。

下井 銭村さん。

下井、銭村に携帯メールを見せる。

銭村 ……刈部が見つかりました。資産を隠し持っていた。借金は刈部から全部取り立てられそ

うだ。すぐ片付けて戻って来る。下井。
はい。

銭村、下井、去る。綿貫、電話をかける。

綿貫 もしもし、中華飯店さんですか。いつも電話間違えられる綿貫ですが。おたくのご主人、誘拐されています。

電話を切る綿貫。

綿貫 何から話していけばいいのか…。

美佐 ……

考え込む三人。上体を起こそうとする担任を殴り倒す綿貫。終わり。